

# 令和3年度 事業報告

## 人材は宝

～職員が定着する職場づくり～



社会福祉法人

あすか会

～ 目 次 ～

|                         |    |
|-------------------------|----|
| 1・はじめに                  | 3  |
| 2・新型コロナウイルスクラスター発生      | 4  |
| 3・社会福祉充実計画最終年           | 5  |
| 4・揖保郡太子町太田南五反田の土地購入     | 6  |
| 5・新グループホーム／新生活介護事業所の建設  | 7  |
| 6・「生活介護事業所あすか」食堂兼事務所棟建設 | 7  |
| 7・「生活介護事業所あすか」10周年記念行事  | 8  |
| 8・アール・ブリュット展開催          | 8  |
| 9・地域生活支援拠点受託            | 9  |
| 10・移動支援事業、地域活動支援センター受託  | 9  |
| 11・地域公益事業               | 9  |
| 12・「ちゃのき拠点」の送迎サービス開始    | 9  |
| 13・農福連携事業（草食太子）         | 9  |
| 14・物故者                  | 10 |

各事業所／部署の事業報告

テーマ「人材は宝 ～職員が定着する職場づくり～」

|                   |    |
|-------------------|----|
| 15・障害者支援施設あすかの家   | 10 |
| 16・医務部            | 19 |
| 17・相談支援事業所あすかの家   | 23 |
| 18・生活介護事業所あすか     | 27 |
| 19・ちゃのきのいえ        | 35 |
| 20・就労継続支援B型事業所あすか | 39 |

## 経営理念

「私たちは地域課題を解決するための中心的存在となり、社会福祉事業従事者としての責任を背負うことで、すべての人が安心して暮らせる社会を目指し、幸福追求のための新たな価値観を創造します」

## 支援方針

- (1) すべての人を受け入れられる懐の深い支援を目指します
- (2) 一緒に考え、一緒に悩み、共に成長できる支援を目指します
- (3) 自らが幸せになることで周りを幸せにできる支援を目指します
- (4) 言葉にならない苦しみに寄り添い、思いやりのある支援を目指します
- (5) 一人ひとりが大切にされていると感じられる個別支援を目指します

## 職員モットー

- (あ) あいさつ…気持ちの良い挨拶をします
- (す) すまいる…爽やかな笑顔を心掛けます
- (か) かんしゃ…他人に対する感謝の気持ちを忘れません

令和3年度  
社会福祉法人あすか会テーマ  
「人材は宝 ～職員が定着する職場づくり～」

## 令和3年度 社会福祉法人あすか会 事業報告

### 1・はじめに

令和3年度も昨年に引き続き新型コロナウイルスに泣かされた1年となりました。計画していた事業展開の話も進まず、また、利用者の行事もほとんどできませんでした。職員の外部研修も、多くがオンラインとなり、対面での研修が進みませんでした。

その上、「障害者支援施設あすかの家」でも新型コロナウイルスのクラスターが発生し、その対応に追われました。通所施設の場合でしたら、陽性者の登園停止や閉園という対策ができます。しかし、入所施設の場合、それらができず、どうしても事業を継続させなければなりません。現行のルールでは、陽性者は10日間の隔離を強いられ、職員が陽性になった場合、途端に人員不足が生じます。その時の対応が不十分で、一部職員は過酷な勤務となりました。今後、新型コロナウイルスの陽性者が出た時の職員配置の規約を作り、速やかに対応していかなければなりません。

平成29年度の社会福祉法人制度改革から、5年が過ぎました。平成29年度に作成した社会福祉充実計画に則って事業運営をしてきましたが、上に書きましたように未達成の計画もあります。今後、それらを進めていかななくてはなりません。

しかし、毎年の事ですが、職員の退職が続き、利用者支援の継続性がなかなか保たれません。このような状況の中ですので、本当に必要な事業とそうでない物を見極め、慎重に吟味して事業展開をする必要があります。利用者のニーズではなく、職員の人員配置の問題で事業展開を考えなければならないのは、悲しく思います。

そんな中、「生活介護事業所あすか」の10周年記念を執り行う事ができました。本来ならば、ご家族やご来賓をお招きし、大勢で祝いたかったのですが、新型コロナウイルスの感染拡大予防のため、入場制限を設け、ご希望者の身でのご出席とさせて頂きました。当日は「社会福祉法人あすか会」の20周年記念の時と同じ、ベノワ・ミロゴ氏率いる「バランゴマ」のライブを開催致しました。司会は、聖徳太子1400年プロジェクト公式芸人、吉本興業のぜんじろうさんをお願い致しました。大盛り上がりで、ご出席者には大変喜んで頂けました。

また、太子町より「地域拠点事業」を受託し、地域福祉の為に貢献ができたと思います。特に虐待案件に関する相談や対応ができ、今後、ますます需要が増えてくるでしょう。新型コロナウイルスが落ち着いてきたら、あすか会主催の研修や実習の受け入れを行い、さらに地域福祉の増進のために寄与していきます。

令和3年度に退職者も出ましたが、年が明け令和4年に入ってから、入職希望者が増えました。あすか会で働きたいと思ってくれる職員がいます。昨今、暗いニュースが多いですが、職員が一丸となり、明るい未来を信じて頑張っていこうと思います。

最後になりましたが悲しい報告をせねばなりません。「障害者支援施設あすかの家」において利用者2名が物故者となりました。お二人ともお若く、ご両親より先に亡くなりになりました。ご家族の深い悲しみはお察し余りあることをごさいます。お二人の生きた証を胸に刻み、「親亡き後の安心」という目標の為に前身していきます。お二人のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

## 2・新型コロナウイルスクラスター発生

令和4年2月に新型コロナウイルスのクラスターが発生しました。利用者18名、職員6名の合計24名が陽性となりました。2月6日に最初の陽性者が判明し、その後、瞬く間に陽性者が続出しました。最初の4日間に感染が急速に拡大しました。感染の勢いは止まりましたが、全員の陰性が確定するまでは気が抜けず、神経を使う日々が続きました。最後の感染が2月14日で、24日まで居室隔離が続きました。

今回、クラスターとなった新型コロナウイルスのオミクロン株というのは、マスコミで報道されている通り、感染力は強いけれど、症状は軽く、感染者のうち無症状、もしくは本当に軽症の方が多かったです。しかし、高齢の方で1名、微熱と咳が続き、血中酸素濃度が低くなってしまった方がいました。肺炎という事で、嘱託医である開発医師に往診に来て頂きました。

また、ご家族の了承を得て、特別承認を受けている「ラゲブリオ」を投薬した利用者が1名いました。その薬に効果があったのかはわかりませんが、ご本人は最初からほぼ無症状でした。

2月17日からは、順に隔離解除の利用者が増えていき、少しずつ気は楽になっていきましたが、職員の精神的、肉体的疲労はピークに達していました。職員にも陽性者が出ており、人員の確保が大変でした。職員が倒れてしまえば支援ができません。そこで、2月19日からは支援員を2チームに分け、6名ずつが施設内に泊まり込んで対応に当たりました。

最初の5日間は職員も元気に対応できましたが、後半に入ると職員の疲労が目に見えてわかるようになりました。交代で、勤務から離れる時間は設けましたが、10日間一度も帰宅せずに事業所内に泊まり込むのはかなりのストレスだったと思います。職員のストレスの緩和の為に、事務方で後方支援は行いましたが、とても辛い勤務になったと思います。

幸いなことに、最初のワンクール目でコロナウイルスを封じ込めることができ、次のグループが泊まり込むことはありませんでした。また、保護者の方の協力や温かいお言葉にも救われました。マスコミで報じられるような誹謗中傷などもなく、新型コロナウイルス感染を乗り越えることができました。

職員の勤務体制には課題が残りました。10日間の泊まり込みは過酷だったと思います。泊まり込む日数を減らすことと、休憩をもっと確保できるように、勤務体制を整えていかなくてはなりません。しかし、今回のクラスター発生で、職員に10日間の泊まり込みでの支援の希望者を募ったところ、多くの支援者が手を挙げてくれました。さらに、陽性や濃厚接

触になり長期休業となった職員たちが復職後、率先して職務にあたってくれました。これらは、本当にあすか会の誇りです。

クラスター発生中に不足した物資の購入にあたっては、高額になってしまいました。しかし、それらは、国からの助成金でほぼ賄えることになっています。

また、今回、嘱託医が内科医であったことが非常に助かりました。龍野保健所管内で多くの陽性者が出ており、なかなか指導してもらえない中、嘱託医・開発先生のアドバイスのおかげで、的確な対応ができました。また、開発先生には何度も往診して頂き、本当に助かりました。感謝の気持ちでいっぱいです。

#### 新型コロナウイルスクラスター発生 詳細

- |           |                                |        |        |
|-----------|--------------------------------|--------|--------|
| 1) 陽性者数   | 利用者 18 名                       | 職員 6 名 | 計 24 名 |
| 2) 最初の発症日 | 令和 4 年 2 月 6 日                 |        |        |
| 3) 最後の発症日 | 令和 4 年 2 月 14 日                |        |        |
| 4) 隔離期間   | 令和 4 年 2 月 7 日～令和 4 年 2 月 24 日 |        |        |

※この間、毎日、龍野保健所に陽性者の体温、SP02、健康状態を報告。

### 3・社会福祉充実計画最終年

平成 29 年度に立てた「社会福祉充実計画」ですが、計画に則って、事業を進めて参りました。5 年以内に「社会福祉充実残高」を活用し事業を進めるという事でした。当初の計画では、揖保郡太子町東南前田の土地を活用して、多機能型の事業所とグループホームを建設予定でした。しかし、様々な理由により、新たに揖保郡太子町太田茶ノ木に新しく土地を購入し、「グループホーム」「就労継続支援 B 型」の事業所を建てました。これらは、建設予定地は変わりましたが、計画通りに進めました。また、大規模修繕も予定通りに行えました。

今年度でその 5 年の最終年となりましたが、「生活介護事業所あすか」の別棟と「障害者支援施設あすかの家」の作業棟がまだ完成していません。

「生活介護事業所あすか」の別棟は、話は進めているのですが、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、話が途切れ途切れになってしまいました。令和 3 年暮れより、設計事務所との話し合いを再開しており、令和 4 年度内には工事の着工ができるはずです。

「障害者支援施設あすかの家」の作業等も未着手になっています。これは、ユニットハウスやプレハブで考えかけていたのですが、その金額が建築するのと大差がないこと、また社会福祉法人という性質上、ユニットハウスやプレハブの「購入」ではなく、「入札した上で建設」にしなくてはならないと兵庫県よりアドバイスを受け、話が止まっています。

今後、作業棟の話も進めていくのですが、利用者の高齢化、重度化に対応し、介護用の特殊浴槽付きの事業所を望む声が大きくなってきました。さらに、グループホームの希望も出てくる様になりました。利用者のニーズを慎重に見極めながら、事業展開をしていく必要がありますが未実施の計画については、来年度以降も引き続き取り組んでいきます。

## 社会福祉充実計画の概要

| 平成 29 年度（計画初年）                       | 令和 3 年度（計画最終年）   |
|--------------------------------------|--|
| 「生活介護事業所あすか」別棟の建設                    | 未実施<br>※別棟建設のため購入した太田茶ノ木の土地は「就労継続支援事業所あすか」                   |
| グループホーム 2 棟の建設                       | 完成<br>※当初 5 名定員で 2 棟のグループホームを建設予定でしたが、10 名定員の 1 棟として完成させました。 |
| 「障害者支援施設あすかの家」大規模修繕<br>①壁、屋根の塗り替え    | 完了   |
| 「障害者支援施設あすかの家」大規模修繕<br>②空調の入換        | 完了   |
| 「障害者支援施設あすかの家」大規模修繕<br>③介護用の特殊浴槽を入れる | 未実施<br>※現在のあすかの家の基礎や建蔽率では、特殊浴槽の導入がほぼ不可能だった                   |
| 多機能型事業所の建設<br>①「障害者支援施設あすかの家」の作業棟    | 未実施  |
| 多機能型事業所の建設<br>②「相談支援事業所あすかの家」の独立     | 未実施  |
| 多機能型事業所の建設<br>③就労支援事業所の設立            | 完了<br>※太子町東南前田に建設予定だったが、太田茶ノ木の土地に建設                          |

### 4・揖保郡太子町太田南五反田の土地購入

令和元年にグループホームを開設しました。「障害者支援施設あすかの家」の利用者のグループホームへの移行を実現させました。少人数での生活は施設とは違い、ゆったりと生活できます。二十数年間、大勢の中で暮らしてきた利用者の皆さんをより少人数の中で過ごさせてあげたい。だんだんと 2 棟目のグループホームを望む声が上がってきました。

また、利用者の高齢化に対応するために、介護用の特殊浴槽付きの事業所が必要となっています。人員配置を考えると本体施設から離れた場所での新事業の展開は難しく、本体施設より徒歩圏内が望ましいでしょう。そこで、「生活介護事業所あすか」や「就労継続支援 B 型事業所あすか」の目の前である、揖保郡太子町太田南五反田 1761 番地 1 (1,159 m<sup>2</sup>) の土地を購入致しました。

購入した土地について

- |       |                        |
|-------|------------------------|
| 1) 地番 | 揖保郡太子町太田南五反田 1761 番地 1 |
| 2) 面積 | 1,159 m <sup>2</sup>   |
| 3) 価格 | 25,505,782 円           |

## 5・新グループホーム/新生活介護事業所の建設

太田南五反田に土地を購入した事により、そこにグループホームと特殊浴槽を供えた生活介護事業所を建設することになりました。「森澤建築設計事務所/理彩設計」に設計を依頼し、図面を引いて頂きました。

1階が生活介護事業所、2階がグループホームになります。図面はほぼ完成し、入札できる状態ですが、来年度以降の国庫補助金を申請予定ですので、入札、着工は来年度以降になります。

また、新グループホームをサテライトにするか否か、新生活介護事業所を既存施設の出張所にするか否かは、新事業の申請時までには考えなくていけません。新事業所にするのか、既存施設の一部にするのかは、一長一短ですので熟考していかなくてはなりません。

新事業所の内容、面積

- |         |  |
|---------|--|
| 1) 1階   | 介護用特殊浴槽完備の生活介護事業所 (380.38 m <sup>2</sup> ) |
| 2) 2階   | 定員10名のグループホーム (378.43 m <sup>2</sup> )     |
| 3) 敷地面積 | 1146.96 m <sup>2</sup>                     |
| 4) 建築面積 | 393.89 m <sup>2</sup>                      |
| 5) 床面積  | 758.81 m <sup>2</sup>                      |
| 6) 設計   | 森澤建築設計事務所/理彩設計                             |

## 6・生活介護事業所あすか食堂兼事務所棟建設

「生活介護事業所あすか」の敷地内に食堂棟兼事務所棟を建設する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大予防や当法人内のクラスター発生により、話が中断してしまいました。クラスターが終息してすぐに話し合いを再開させましたが、3月からでは年度内には間に合いませんでした。細かな部分を詰めて、来年度早々には入札できる予定です。

図面は大方できています。1階が多目的室（食堂として使用）で、2階が事務所になります。もともと「生活介護事業所あすか」は「障害者支援施設あすかの家」の作業棟として設計されていたので、単体の生活介護事業所としては不備がありました。職員にはいろいろ不便を強いきました。食堂兼事務所棟が完成すれば働きやすくなると思います。また、利用者の活動にも幅がでできます。



## 生活介護事業所あすか食堂兼事務所棟建設概要

- |                     |                      |
|---------------------|----------------------|
| 1) 1階 多目的室（食堂として利用） | 56.0 m <sup>2</sup>  |
| 2) 2階 事務所           | 56.0 m <sup>2</sup>  |
| 3) 延べ床面積            | 112.0 m <sup>2</sup> |
| 4) 設計               | 河原建築設計事務所            |

## 7・「生活介護事業所あすか」10周年記念行事

「生活介護事業所あすか」の10周年記念事業を執り行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、事業を縮小して行いました。記念冊子の発行、食事会、永年勤続の表彰式は行わず、ミロゴ・ベノワ氏率いる「バランゴマ」のライブを「丸尾建築あすかホール」の中ホールで開催しました。入場制限を設けての記念イベントでしたが、満席となり大盛り上がりでした。司会に吉本興業の芸人、ぜんじろうさんをお願いしました。また、「生活介護事業所あすか」の利用者を中心に編成された、「太鼓集団 HIBIKI」も出演し、楽しい一日となりました。当日のスタッフの働きぶりを多くの方に褒めて頂き、本当に素晴らしい職員集団だと実感できる1日でした。

## 生活介護事業所あすか10周年記念行事

- |       |   |
|-------|---|
| 1) 日時 | 令和3年11月28日                              |
| 2) 場所 | 丸尾建築あすかホール（中ホール）                        |
| 3) 内容 | 「バランゴマ」ライブ                              |
| 4) 出演 | バランゴマ（ベノワ・ミロゴ、山北紀彦、大西匡哉）<br>太鼓集団 HIBIKI |
| 5) 司会 | ぜんじろう                                   |

## 8・アール・ブリュット展開催

「生活介護事業所あすか」の10周年記念行事に合わせて、令和3年11月28日に丸尾建築あすかホールにて「アール・ブリュット展」を開催しました。利用者の絵や陶芸を展示しました。今年度で2度目となる「アール・ブリュット展」ですが、職員も展示のコツがわかってきたようで、利用者の個性を活かした楽しい展示会となりました。

12月3日からは、障害者週間に合わせて、場所を「ちゃのき Café」に移して、展示を継続させました。利用者達の不思議で個性豊かな絵画は、café内を魅力に溢れる異次元空間として演出してくれました。

「生活介護事業所あすか」の10周年記念ライブと合わせて、職員が本当によく動いてくれました。本当に職員がよく動いてくれます。

## 9・地域生活支援拠点受託

太子町からの受託事業「地域生活支援拠点」の受託をしました。①相談 ②緊急時の受け入れ・対応 ③体験の機会・場 ④専門的人材の確保・養成 ⑤地域の体制づくり の5つの機能を果たしていきます。新型コロナウイルス感染予防の観点から実施できないことが多かったですが、虐待ケースの受け入れに関しては、ニーズを果たせたと思います。来年度以降も太子町の障害福祉の増進のために精進していきます。

## 10・移動支援事業、地域活動支援センターの受託

太子町からの受託事業、地域生活支援事業として5月1日より「移動支援事業」を、6月1日からは「地域活動支援センター」を開始しました。

「移動支援」の方は、ニーズはあると思うのですが、積極的に事業を行わなかったことと、人員配置が難しかったことで実績は全くありませんでした。

「地域活動支援センター」の方は、障害の有無にかかわらず、生きていくことに困難さを抱えている人たちの居場所づくりとして開設しました。利用者の数も徐々に増えてきており、実績も伸びています。

## 11・地域公益事業

ちやのき café を活用して、地域の生き難さを抱えた人たちの為に当事者の交流会を企画していましたが、思うように実施できませんでした。そんな中でもひきこもり支援の「mikke」は細々ながら活動を続けることができました。さらに「mikke」の活動は「ちやのき Café」を飛び出し、「太子町社会福祉協議会」の事業となり、地域福祉に貢献しています。このように、あすか会を起点に、地域の方の為の活動が広がることは喜ばしい事です。

## 12・「ちやのき拠点」の送迎サービス

「生活介護事業所あすか」「就労継続支援B型事業所あすか」の送迎サービスを開始する予定でしたが、人材の確保が難しく実現ができませんでした。また、送迎可能な範囲について、利用者間で不平等が生じ、システムを変えることの難しさを実感致しました。来年度以降、さらに検討を重ね、対応していきます。

## 13・農福連携事業（草食太子）

兵庫県と太子町が就農者と福祉事業所をマッチングし、農福連携を始めました。萬寿本さんという就農者ご夫妻の「万ファーム」のお手伝いをさせて頂いています。定期的に、太子町役場で県、町役場、万寿本さん、あすか会で会議を開き、事業を進めています。

農作物の加工品ができれば最高なのですが、まだそこまで手は出せていません。農業の見習い中といった感じですが、近い将来、農業をあすか会の事業にできるようにしたいと考えています。今はまだ、勉強中の身です。

また、耕作放棄地の管理として、草刈りの仕事を請け負っています。草を刈った後に生えてくる野草を活かして、加工品を作りたかったのですが、良い物ができませんでした。お茶とパウンドケーキは作りましたが、他の商品に比べると売れ行きは伸びていません。

ただ、草刈りの仕事のおかげで地域交流は広がり、あすか会の利用者が地域の方々と関わる機会は増えました。これは収入が増える事より意味があることだと思います。障害のある方が地域の中で暮らしていける一つのモデルケースになれば良いと考えています。

#### 14・物故者

「障害者支援施設あすかの家」の利用者2名が他界しました。お二人ともお若く、突然の死でしたから、気持ちの整理が付きません。ご家族の深い悲しみを想像するのは、本当に辛いものがあります。人は、いつかは死ぬものです。しかし、親より先に亡くなるのは辛すぎます。障害を持った人が、親亡き後も安心して過ごせる施設にする、というのが「社会福祉法人あすか会」の設立の目的です。ですから、せめて親より長生きして欲しかった。

「障害者支援施設あすかの家」も設立20年を超え、高齢化も進み、今後、利用者との死別も増えてきます。利用者が最後まで「あすか会」で暮らしていけるように、職員一同精進して参ります。そして、全ての利用者に「あすか会」で暮らせて良かったと思っていただけるように支援していきたいと思います。安心と安全を保障できる社会福祉法人を目指していきます。

### ～ 各事業所、部署からの報告 ～

#### テーマ「人材は宝 ～職員が定着する職場づくり～」

#### 15・障害者支援施設あすかの家

1)支援方針「家庭的な雰囲気、親亡き後の安心・安全な暮らしを実現します」

2)提供サービス

##### <年間利用率>

|        | 利用定員  | 開所日数     | 利用率   |
|--------|-------|----------|-------|
| 生活介護   | 40名/日 | 当該月日数-8日 | 81.8% |
| 施設入所支援 | 30名/日 | 当該月日数    | 92.5% |
| 短期入所   | 3名/日  | 当該月日数    | 51.1% |
| 日中一時支援 | 4名/日  | 当該月日数    | 95.5% |

<生活介護>

|     | 利用者数（月） | 定員（月）   | 利用率   | 1日平均  |
|-----|---------|---------|-------|-------|
| 4月  | 749名    | 880名    | 85.1% | 34名   |
| 5月  | 778名    | 920名    | 84.5% | 33.8名 |
| 6月  | 745名    | 880名    | 84.6% | 33.8名 |
| 7月  | 782名    | 920名    | 85%   | 34名   |
| 8月  | 759名    | 920名    | 82.5% | 33名   |
| 9月  | 740名    | 880名    | 84%   | 33.6名 |
| 10月 | 757名    | 920名    | 82.2% | 32.9名 |
| 11月 | 724名    | 880名    | 82.2% | 32.9名 |
| 12月 | 752名    | 920名    | 81.7% | 32.6名 |
| 1月  | 729名    | 920名    | 79.2% | 31.6名 |
| 2月  | 576名    | 800名    | 72%   | 28.8名 |
| 3月  | 711名    | 920名    | 77.2% | 30.9名 |
| 計   | 8,802名  | 10,760名 | 81.8% | 32.7名 |

<施設入所支援>

|     | 利用者数（月） | 定員（月）   | 利用率   | 1日平均  |
|-----|---------|---------|-------|-------|
| 4月  | 864名    | 900名    | 96%   | 28.8名 |
| 5月  | 893名    | 930名    | 96%   | 28.8名 |
| 6月  | 861名    | 900名    | 95.6% | 28.7名 |
| 7月  | 897名    | 930名    | 96.4% | 28.9名 |
| 8月  | 851名    | 930名    | 91.5% | 27.4名 |
| 9月  | 837名    | 900名    | 93%   | 27.9名 |
| 10月 | 867名    | 930名    | 93.2% | 27.9名 |
| 11月 | 837名    | 900名    | 93%   | 27.9名 |
| 12月 | 847名    | 930名    | 91%   | 27.3名 |
| 1月  | 816名    | 930名    | 87.7% | 26.3名 |
| 2月  | 722名    | 840名    | 85.9% | 25.7名 |
| 3月  | 842名    | 930名    | 90.5% | 27.1名 |
| 計   | 10,134名 | 10,950名 | 92.5% | 27.7名 |

<短期入所>

|    | 利用者数（月） | 定員（月） | 利用率   | 1日平均 |
|----|---------|-------|-------|------|
| 4月 | 57名     | 90名   | 63.3% | 1.9名 |

|     |      |        |       |      |
|-----|------|--------|-------|------|
| 5月  | 69名  | 93名    | 74.1% | 2.2名 |
| 6月  | 51名  | 90名    | 56.6% | 1.7名 |
| 7月  | 64名  | 93名    | 68.8% | 2名   |
| 8月  | 43名  | 93名    | 46.2% | 1.3名 |
| 9月  | 10名  | 90名    | 11.1% | 0.3名 |
| 10月 | 77名  | 93名    | 82.7% | 2.4名 |
| 11月 | 66名  | 90名    | 73.3% | 2.2名 |
| 12月 | 63名  | 93名    | 67.7% | 2名   |
| 1月  | 41名  | 93名    | 44%   | 1.3名 |
| 2月  | 9名   | 84名    | 10.7% | 0.3名 |
| 3月  | 10名  | 93名    | 10.7% | 0.3名 |
| 計   | 560名 | 1,095名 | 51.1% | 1.5名 |

<日中一時支援>

|     | 利用者数（月） | 定員（月）  | 利用率    | 1日平均 |
|-----|---------|--------|--------|------|
| 4月  | 119名    | 90名    | 132.2% | 3.9名 |
| 5月  | 108名    | 93名    | 116.1% | 3.4名 |
| 6月  | 110名    | 90名    | 122.2% | 3.6名 |
| 7月  | 126名    | 93名    | 135.4% | 4名   |
| 8月  | 88名     | 93名    | 94.6%  | 2.8名 |
| 9月  | 34名     | 90名    | 37.7%  | 1.1名 |
| 10月 | 118名    | 93名    | 126.8% | 3.8名 |
| 11月 | 119名    | 90名    | 132.2% | 3.9名 |
| 12月 | 102名    | 93名    | 109.6% | 3.2名 |
| 1月  | 76名     | 93名    | 81.7%  | 2.4名 |
| 2月  | 15名     | 84名    | 17.8%  | 0.5名 |
| 3月  | 31名     | 93名    | 33.3%  | 1名   |
| 計   | 1,046名  | 1,095名 | 95.5%  | 2.8名 |

|        | 利用定員  | 開所日数     | 利用率   |
|--------|-------|----------|-------|
| 生活介護   | 40人/日 | 当該月日数—8日 | 83.1% |
| 施設入所支援 | 30人/日 | 当該月日数    | 91.0% |
| 短期入所   | 3人/日  | 当該月日数    | 48.9% |
| 日中一時支援 | 4人/日  | 当該月日数    |       |

### 3)重点項目

#### (1)支援の質の向上

##### ①障害の程度や年齢に応じた支援の提供

新型コロナウイルスの影響で研修へ参加する機会が少なく、職員の成長の場が持てませんでした。また、日々の業務に追われ、支援に対しての理想はあるもののそれを実際来实现するまでには至りませんでした。次年度も、定期的に支援についての会議、研修を行い、支援の質の向上に努めていきます。

##### ②支援者の支援に対する意識改革

会議で利用者の支援について話し合う機会を設け、支援の方法を統一していましたが、どうしても「支援する側とされる側」という考えが抜けきらない職員がいます。支援者と利用者の対等な関係づくりが課題となっており、研修や会議での職員の意識改革を行い、利用者ファーストでひとりひとりにあった支援を提供します。

##### ③事故・怪我のない暮らしの実現

利用者同士のトラブルが多くありました。トラブルを防ぐためにはどうしたらいいのか、なぜそうってしまったのかを考えて支援していく必要があります。服薬関係や無断外出など、職員の不注意による事故報告も多数ありました。非常ベルを鳴らしてしまい、消防車が出動してしまったり、夜間利用者がいなくなり、警察に捜索してもらったり、外部機関にご迷惑をかけることができました。利用者に危険でつらい思いをさせてしまい、ご家族や外部の方にご心配とご迷惑をおかけしてしまいました。このようなことが二度と起こらないように日々気を引き締めて、勤務していきます。

また、職員の連携がうまくとれていませんでした。職員間の報告・連絡の徹底を行っていかねばなりません。

#### 入所事故報告

| 月  | 日時  | 対象者 | 原因         |
|----|-----|-----|------------|
| 4月 | 26日 | 男性  | 他利用者とのトラブル |
| 5月 | 3日  | 男性  | 他利用者とのトラブル |
|    | 21日 | 女性  | 転倒         |
|    | 22日 | 男性  | 他利用者とのトラブル |
|    | 25日 | 男性  | 他利用者とのトラブル |
|    | 28日 | 女性  | 服薬管理       |

|     |     |    |            |
|-----|-----|----|------------|
| 6月  | 4日  | 男性 | 服薬管理       |
|     | 15日 | 男性 | 他利用者とのトラブル |
|     | 18日 | 男性 | 非常ベルを鳴らす   |
|     | 22日 | 男性 | 他利用者とのトラブル |
|     | 23日 | 男性 | 他利用者とのトラブル |
|     | 29日 | 男性 | 他利用者とのトラブル |
| 7月  | 14日 | 男性 | 自傷         |
|     | 16日 | 男性 | 誤嚥         |
|     | 21日 | 女性 | 他利用者とのトラブル |
|     | 23日 | 男性 | 他利用者とのトラブル |
|     | 24日 | 男性 | 他利用者とのトラブル |
| 8月  | 4日  | 男性 | 空調管理       |
|     | 5日  | 女性 | 他利用者とのトラブル |
|     | 5日  | 女性 | 他利用者とのトラブル |
|     | 18日 | 男性 | 非常ベル       |
|     | 25日 | 女性 | 他利用者とのトラブル |
|     | 25日 | 男性 | 他利用者とのトラブル |
|     | 26日 | 女性 | 他利用者とのトラブル |
| 9月  | 23日 | 男性 | 他利用者とのトラブル |
|     | 24日 | 男性 | 他利用者とのトラブル |
|     | 25日 | 男性 | 他利用者とのトラブル |
| 10月 | 2日  | 男性 | 他利用者とのトラブル |
|     | 3日  | 女性 | 他利用者とのトラブル |
|     | 5日  | 男性 | 職員の連携ミス    |
|     | 6日  | 男性 | 問題行動       |

|     |     |    |            |
|-----|-----|----|------------|
|     | 9日  | 男性 | 他利用者とのトラブル |
|     | 14日 | 女性 | 転落         |
|     | 17日 | 男性 | 他利用者とのトラブル |
|     | 17日 | 男性 | 自傷行為       |
|     | 23日 | 男性 | 非常ベルを鳴らす   |
|     | 25日 | 男性 | 無断外出       |
|     | 25日 | 男性 | 服薬忘れ       |
| 11月 | 25日 | 男性 | 他利用者とのトラブル |
| 12月 | 14日 | 男性 | 他利用者とのトラブル |
|     | 22日 | 女性 | 車両管理       |
| 1月  | 6日  | 男性 | 他利用者とのトラブル |
|     | 14日 | 男性 | 他利用者とのトラブル |
|     | 18日 | 女性 | 転倒         |
|     | 20日 | 男性 | 他害         |
|     | 31日 | 男性 | 誤薬         |
| 2月  | 9日  | 女性 | 服薬管理       |
|     | 15日 | 男性 | 他利用者とのトラブル |
|     | 23日 | 男性 | 他利用者とのトラブル |
| 3月  | 6日  | 男性 | 他利用者とのトラブル |
|     | 11日 | 男性 | 他利用者とのトラブル |
|     | 14日 | 女性 | 右脚捻挫       |
|     | 17日 | 女性 | 無断外出       |

## (2) 権利擁護

- ①虐待防止委員会を全職員に向けて9月に実施。2月は、新型コロナウイルスの影響で中止。



### (3) 職員定着/人材育成

#### ① 経営理念の浸透

研修を通して、経営理念の浸透に努めていますがなかなか職員に落とし込むことができていません。職員が経営理念を理解し、それに応じた支援をしていかなければいけません。今後も、経営理念が浸透するように研修を組み立てていきます。

#### ② 職員間のコミュニケーション

日々の勤務の中で、部署を問わず連携がとれるようになりました。しかし、自分の考えを伝えられる職員とそうでない職員がいます。円滑にコミュニケーションがとれるように定期的に面談など行う必要があります。

#### ③ 人材育成

2年目の職員が1年目の職員に仕事を教えていくことで、教える側の職員の成長に繋がりました。新型コロナウイルスの影響で研修や、出張の機会が減り、職員の学ぶ意欲が低下しているのが課題です。

#### ④ 職員研修

新型コロナウイルスの影響で出張や研修の中止が多くありました。職員の学ぶ機会が少なく、知識を身につけそれを活かすことができる環境を整えられませんでした。大人数での研修が難しく、施設内研修の機会も例年と比べて少なくなっていました。

| 日時 |          | 内容                             | 場所                   | 参加者          |
|----|----------|--------------------------------|----------------------|--------------|
| 4月 | 9日       | 揖龍・宍粟・佐用給食施設協議会揖龍支部福祉部会リーダー委員会 | 兵庫県龍野健康福祉事業所栄養指導室    | 女性1名         |
| 5月 | 7日       | 揖龍・宍粟・佐用給食施設協議会揖龍支部福祉部会リーダー委員会 | 兵庫県龍野健康福祉事業所栄養指導室    | 女性1名         |
|    | 25日      | 令和3年度障害福祉新任研修                  | Zoomによるオンライン         | 男性1名<br>女性1名 |
| 6月 | 3日<br>4日 | 令和3年度甲種防火管理                    | たつの市揖保川総合支所4階ふれあいホール | 男性1名         |
|    | 9日       | 令和3年度太子ふれあい農業塾                 | 太子町庁舎行政棟1階A101会議室    | 女性2名         |
| 7月 | 14日      | 令和3年度太子ふれあい農業塾                 | 太子町庁舎行政棟1階A101会議室    | 女性2名         |

|          |                                 |                                   |                       |              |
|----------|---------------------------------|-----------------------------------|-----------------------|--------------|
| 8月       | 6日                              | 兵庫県相談支援従事者基礎研修                    | 姫路市総合福祉会館<br>第1・2会議室  | 女性1名         |
|          | 12日<br>13日                      | 令和2年度兵庫県サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者基礎研修 | Zoomによるオンライン研修        | 女性1名         |
|          | 16日                             | 東京2020パラリンピック兵庫県フェスティバル           | 神戸総合運動公園陸上競技場         | 男性1名<br>女性1名 |
|          | 18日                             | 令和3年度太子ふれあい農業塾                    | 太子町庁舎行政棟1階<br>A101会議室 | 女性2名         |
|          | 19日<br>20日<br>21日<br>26日<br>27日 | 令和3年度兵庫県主任相談支援専門員養成研修             | オンライン研修               | 男性1名         |
|          | 25日                             | 第35回播淡地区施設長・職員合同研究会               | オンライン研修               | 男性1名<br>女性1名 |
|          | 10月                             | 4日                                | チームアプローチ実践研修          | オンライン研修      |
| 6日<br>7日 |                                 | 令和3年度兵庫県相談支援従事者初認者研修              | オンライン研修               | 女性1名         |
| 6日       |                                 | 令和3年度太子ふれあい農業塾                    | 太子町庁舎行政棟1階<br>A101会議室 | 女性1名         |
| 13日      |                                 | 障害者の福祉的就労と日中活動サービスの支援のあり方について     | オンライン研修               | 女性2名         |
| 11月      | 8日                              | 令和3年度第1回兵庫県知的障害者施設協会播淡地区職員研修会     | オンライン研修               | 男性1名         |
|          | 24日<br>25日<br>26日               | 令和3年度兵庫県相談支援従事者初認者研修              | オンライン研修               | 女性1名         |
|          | 26日                             | 年末調整ウェビナー                         | オンライン研修               | 男性1名         |
| 12月      | 8日                              | 令和3年度太子ふれあい農業塾                    | 太子町庁舎行政棟1階<br>A101会議室 | 女性2名         |
|          | 15日                             | 自動火災報知設備等に関する講習会                  | たつの市揖保川総合支所4階ふれあいホール  | 女性1名         |
| 1月       | 12日                             | 令和3年度太子ふれあい農業塾                    | 太子町庁舎行政棟1階<br>A101会議室 | 女性2名         |

|    |                   |                                 |                         |      |
|----|-------------------|---------------------------------|-------------------------|------|
|    | 27日<br>28日        | 第58回全国知的障害福祉関係職員研究大会            | オンライン研修                 | 女性1名 |
| 2月 | 9日                | 令和3年度太子ふれあい農業塾                  | 太子町庁舎行政棟1階<br>A101会議室   | 女性2名 |
|    | 14日<br>15日<br>16日 | コロナ禍における社会福祉法人の理事会・評議員会         | Webセミナー                 | 男性1名 |
|    | 17日               | 揖龍・宍粟・佐用給食施設協議会揖龍支部福祉部会リーダー委員会  | 兵庫県龍野健康福祉事業所栄養指導室       | 女性1名 |
|    | 21日               | 令和3年度播淡地区施設長会研修会及び県知協兵庫県キャラバン事業 | 姫路市文化コンベンションセンター アクリエ姫路 | 男性1名 |
|    | 25日<br>28日        | 令和3年度兵庫県強度行動障害支援者養成研修(実践研修)     | オンライン研修                 | 男性1名 |
|    | 28日               | 令和3年度 福祉人材確保・定着力向上研修            | オンライン                   | 女性1名 |

#### (4)生活支援

##### 1)家庭的な暮らしの提供

###### ①洗濯物、布団の天日干し

家庭的な暮らしを大切にしたいという思いから、布団や洗濯物は天日干しをしています。また、洗濯物や布団を干すことが利用者の日課のひとつになっています。

###### ②毎日の入浴の実施

毎日、全利用者が入浴を実施。昼間に入浴するのではなく、夜間の入浴を実施しています。

##### 2)身だしなみの徹底

利用者にとって、身だしなみを整えたり、気候にあった服装をするというのは、難しい事の一つです。職員が気づき、職員が気働きをし、利用者の身だしなみを整えていきたいと思えます。

##### 3)作業

旭ノ本金属は、新型コロナウイルスの影響で作業が無い日が多くありました。作業が止まっている日の時間が課題となっています。ますきのお箸入れの作業は、利用者も慣れてきて数をこなせるようになりました。

農園班は、歩いて地域の畑へでかけることで地域の方との交流に繋がりました。利用者の日課のひとつとなって、地域の方々にも浸透しています。

(5) 外出支援

新型コロナウイルスの影響で外出を控えることになりました。

(6) 余暇時間の提供

① アートプロジェクト

11月にアールブリュット展をあすかホールで開催しました。毎週、木曜日に絵を描く時間を設けて、絵を描き作品を制作しています。

② モーニングの復活

新型コロナウイルスの影響で外出することができませんでした。

(7) 行 事

新型コロナウイルス感染拡大の影響で思うように行事ができませんでした。施設内でも、利用者が楽しめる行事を計画していかなければいけません。利用者にとって行事は、楽しみにしていることのひとつなので、感染対策を徹底しながら、行事を行ってきます。

|    | 日   | 行 事 名 | 内 容・場 所          | 人 数               | 費 用(円) |
|----|-----|-------|------------------|-------------------|--------|
| 4月 | 6日  | 観桜会   | 桜山公園・安富町<br>黒岡神社 | 利用者：33名<br>職員：25名 | 36,937 |
| 7月 | 16日 | 宝探し   | あすかの家            | 利用者：32名<br>職員：18名 | 17,441 |
| 8月 | 13日 | お盆休み  | あすかの家            | 利用者：9名<br>職員：4名   | 5,215  |
| 1月 | 7日  | バイキング | あすかの家食堂          | 利用者：32名<br>職員：30名 | 41,134 |

(8) 給食

① 誕生日食としてこのようなメニューを希望してくださいました

| 誕生日 | 性別/年齢  | 希望メニュー          |
|-----|--------|-----------------|
| 4月  | 女性/41歳 | からあげ、ハンバーグ、グラタン |
| 4月  | 男性/30歳 | スパゲッティナポリタン     |
| 4月  | 男性/70歳 | お寿司、蕎麦、うどん      |
| 4月  | 男性/70歳 | ホットドッグ、コーヒー     |

|     |        |   |
|-----|--------|---|
| 5月  | 男性/40歳 | メンチカツ   |
| 6月  | 男性/52歳 | ハンバーグ   |
| 7月  | 女性/70歳 | サンドイッチ、コーヒー   |
| 7月  | 女性/62歳 | からあげ  |
| 8月  | 女性/51歳 | エビフライ   |
| 8月  | 男性/38歳 | チャーハン   |
| 8月  | 女性/72歳 | 助六  |
| 8月  | 男性/43歳 | カツカレー   |
| 8月  | 女性/67歳 | オムライス   |
| 8月  | 男性/39歳 | ハンバーガー、ポテト、コーヒー、コーンスープ、チーズ  |
| 8月  | 女性/36歳 | 春巻き   |
| 9月  | 女性/47歳 | エビカツ  |
| 9月  | 女性/48歳 | エビフライカレー  |
| 9月  | 男性/70歳 | 手巻き寿司、カツ丼   |
| 10月 | 女性/27歳 | 海老ドリア   |
| 10月 | 男性/35歳 | キムチ   |
| 10月 | 男性/43歳 | からあげ  |
| 10月 | 女性/71歳 | おろしハンバーグ  |
| 10月 | 男性/61歳 | サンドイッチ、コーヒー   |
| 11月 | 女性/44歳 | きつねうどん  |
| 11月 | 女性/44歳 | マーボー豆腐、タマゴサラダ   |
| 11月 | 男性/53歳 | カレイのから揚げ、エビフライ、カキフライ  |
| 12月 | 女性/62歳 | オムハヤシ、プルコギ、チャプチェ、チキンカレー、すじカレー、納豆丼、チキン南蛮、タコ焼き、タコライス、中華丼、豚丼、牛丼、湯豆腐、がパオライス、梅ツナマヨ丼、豚キムチ丼、からあげ、かつめしカツ丼、マーボー丼、チキンナゲット |
| 12月 | 男性/25歳 | 魚   |
| 12月 | 女性/53歳 | パン、コーヒー   |
| 12月 | 男性/45歳 | ウインナーカレー  |
| 1月  | 女性/55歳 | ハンバーグ   |
| 1月  | 女性/21歳 | カルボナーラ  |
| 2月  | 女性/47歳 | 焼きそばパン  |
| 2月  | 男性/46歳 | 春巻き   |
| 2月  | 女性/51歳 | ハンバーグカレー  |
| 2月  | 男性/46歳 | カキフライ   |

|    |        |          |
|----|--------|----------|
| 2月 | 男性/40歳 | ハンバーグ    |
| 3月 | 女性/47歳 | エビフライドッグ |

からあげ、ハンバーグ、カレー類、パン類、春巻きの希望が多かったです。

## ②職員募集

新しく入職者も多数ありましたが、継続することが難しかったようです。

辞めていく原因を分析し改善していく必要があります。

## ③来年度に向けて

利用者さんに迷惑のかからないように愛情の詰まった食事提供を行う

## 16・医務部

### 1) 入院

①誤嚥性肺炎にて1月8日から3月24日まで太子病院にて入院。

口腔からの食事は誤嚥性肺炎を繰り返す危険性があるため2月8日に胃ろう造設にて注入食となる。

②転倒により左手首開放骨折のため3月19日から3月31日まで、日赤病院にて手術、入院となりました。

### 2) 疾病の早期発見・早期治療

年2回の健康診断はコロナ渦のなかでも無事実施できることができ、前年度は脂質異常が大半をしめていましたが、栄養士とも協力し脂質異常者が軽減しました。生活習慣病の予防を継続し健康で生活が送れるように努めます。

### 3) 通院

| 病院名     | 通院回数 | 病院名       | 通院回数 |
|---------|------|-----------|------|
| 揖保川病院   | 23回  | 佐久間耳鼻科    | 13回  |
| 開発医院    | 28回  | いしづかクリニック | 3回   |
| 太子病院    | 57回  | 長久泌尿器     | 2回   |
| 富岡歯科    | 16回  | たつの市民病院   | 2回   |
| 松浦眼科    | 5回   | 西田医院      | 2回   |
| はましげ皮膚科 | 3回   | 井上整形      | 4回   |
| 日赤病院    | 18回  |           |      |

#### (1) 揖保川病院 精神科

定期受診をしています。採血・心電図検査に加え、1年/1回てんかんの有る方は脳波検査

の実施しています。

(2) 開発医院 内科

嘱託医をして頂いています。今年度は、PCR検査・コロナワクチン・インフルエンザワクチンと事業所に来園して実施して頂きました。健康診断の結果も報告し再検査実施診断を仰いでいます。

(3) 太子病院 外科・整形

怪我など外科的治療または骨折の疑いなどで受診しています。前年度と比べ今年度は怪我での受診が軽減したのもあり通院回数が減っています。コロナウィルスの影響で突発的な受診以外は中止にしたのも回数軽減の余韻になったと考えます。

(4) 富岡歯科

月/1 回往診にきて頂いていましたが、緊急事態宣言・蔓延防止の影響にて往診回数が今年度は軽減されていましたが、口腔ケア時に菌の異常また、往診の際に治療が必要と認められた利用者は、迅速に対応し治療通院しています。

(5) 松浦眼科

白内障・眼脂(めやに)などで通院しています。

(6) 佐久間耳鼻科

耳の既往をもっている利用者の定期受診、花粉症などで受診しています。

(7) はましげ皮膚科

爪白癬・真菌で受診しました。

(8) 日赤病院

採血で異常を認め紹介にて受診し、再検査と骨折術後経過のため受診をしました。

(9) いしづかクリニック 乳腺外科

2年/1回定期受診の利用者がいるため、今年度は受診年にあたり検査をして頂きました。

(10) 長久泌尿器

排尿障害で受診しました。

(11) たつの市民病院

コロナ感染疑いのためPCR検査を受けに受診しました。

(12)西田医院 皮膚科

慢性湿疹・アトピーのため軟膏処方につき定期受診をしています。

(13)井上整形

疲労骨折にて通院しました。

4)今年度の振り返り・来年度目標

今年度は、新型コロナウイルスの一年でした。感染には十分注意してきましたが、クラスターが発生してしまい保護者の方々には大変ご心配をおかけしたことだとおもいます。通院の際もいろいろ病院によって規制などがあり、定期受診では、「利用者の受診を控え看護師だけで受診してください」と言われることもありました。私自信もコロナ疑いの利用者の通院には十分注意を払い、自分自身が感染源にならないよう予防に努め、利用者の健康状態には気を張っていたのですが、感染拡大。まだまだコロナ感染は落ち着きをみせていない状況ですので、来年度も十分に気をつけ利用者の健康に留意したいと思います。また、大きな事故・怪我がないように気を引き締めたいと思います。

今年度、急変によりご逝去されるという悲しく、寂しい出来事が 2 件ありました。報告の大切さ、利用者の状態判断、緊急時の迅速な対応、人間対人間であり、人の生命にも携わっているという事。支援員にも周知し気を引き締めていきたいと思います。

「健康はすべてに優先するものであることを根本に、各利用者の健康に配慮し、その保持増進に努める。日常生活のあらゆる場面で病気・怪我を防止し生活を支援する。」を、モットーに来年度も邁進します。

17・相談支援事業所あすかの家

1)指定特定相談実績

|     | 計画  | モニタリング | 計画費      |
|-----|-----|--------|----------|
| 4月  | 15件 | 36件    | 682,560円 |
| 5月  | 13件 | 32件    | 601,604円 |
| 6月  | 17件 | 29件    | 624,770円 |
| 7月  | 14件 | 35件    | 654,710円 |
| 8月  | 26件 | 47件    | 988,910円 |
| 9月  | 11件 | 29件    | 533,330円 |
| 10月 | 16件 | 27件    | 584,310円 |
| 11月 | 25件 | 26件    | 708,100円 |



|     |      |      |            |
|-----|------|------|------------|
| 12月 | 16件  | 27件  | 583,720円   |
| 1月  | 8件   | 29件  | 524,160円   |
| 2月  | 22件  | 44件  | 955,240円   |
| 3月  | 20件  | 33件  | 773,200円   |
| 計   | 203件 | 394件 | 8,214,650円 |

## 2) 重点的な取り組み

### (1) 利用者・家族からの相談には即応性を心がけて対応し、信頼を得る。

新規の相談があれば、出来るだけ早くに日程調整し面談を行い、利用者を待たせずに安心感を持ってもらえました。また、緊急性のある相談には、相談支援専門員がすぐに駆け付けて解決を図り即応性を発揮しました。その後の様子確認も適宜行い、アフターケアを心がけるようにしました。

### (2) 地域生活支援拠点における相談業務の対応

#### ① 緊急時の受け入れ・対応

|           |    |
|-----------|----|
| 4/22～4/23 | 1名 |
| 5/12～5/13 | 1名 |
| 9/25～9/30 | 1名 |

虐待が疑われるケースの保護、安全確保を行い利用者の権利を守ることができました。各事業所との連携を行い、情報共有を行いました。今後も虐待ケースは増加することが予想されニーズは高いと思われます。

#### ② 相談

医療機関からの相談、自立を目指す利用者に対し面談を行い、事業所紹介や就労機関へ繋ぎ、本人の意向に沿うように対応しました。

#### ③ 体験の機会・場

一人暮らし等を希望する利用者はいなかったが、いつでも利用できるように環境は整えていました。

#### ④ 専門性

相談支援専門員初任者研修、主任相談支援専門員研修、強度行動障害実務者研修を受講し、専門性を身に付け、利用者支援に活かすようにしました。

#### ⑤ 地域の体制づくり

障害者支援施設、グループホーム、ちのきcafeのサービス拠点を置き、どんなケースでも幅広く対応できるようにしました。また、事業所間との連携が図れるように、日ごろからコミ

コミュニケーションを密に取るようにしました。

(3)障害の有無、種別を問わず生き難さを感じた人への支援

R3.6 月地域活動支援センターあすかの家を開所しました。様々な理由により働くこともできず、人との交流を求めている人が集まり、何気ない談話やレクリエーション、食事を提供することで地域での居場所となっています。帰る時には笑顔になっている人が増え、継続して利用される方もおられます。今後も、地域での存在感が発揮できるように広報活動に力を入れていくと共に、誰でも気軽に立ち寄れる空気感を出していきます。

地域活動支援センターあすかの家利用実績・活動内容

|     | 延べ人数 | 1日平均  | 活動内容         |
|-----|------|-------|--------------|
| 6月  | 85人  | 3.69人 | 軽作業、塗り絵、折り紙等 |
| 7月  | 96人  | 4.36人 | 七夕会等         |
| 8月  | 72人  | 3.42人 | 軽作業、プラモデル作り等 |
| 9月  | 88人  | 4.19人 | 軽作業、アート活動等   |
| 10月 | 104人 | 4.95人 | 軽作業、誕生日会等    |
| 11月 | 109人 | 5.19人 | 軽作業、園芸等      |
| 12月 | 108人 | 5.4人  | クリスマス会等      |
| 1月  | 89人  | 4.45人 | 初詣、かるた等      |
| 2月  | 52人  | 2.6人  | 節分、豆まき等      |
| 3月  | 86人  | 3.73人 | ひなまつり会       |

2)未来の相談支援専門員育成

(1)相談支援専門員の魅力を発信する。

HP,SNS を開設し日々の相談支援専門員の仕事内容や訪問先での出来事などを発信しました。また、利用者に関わることで新たな発見や学びなど、相談支援専門員としての思いを表現し、仕事の面白さを発信しました。

(2)現任者研修の受講

申込をしたが、他事業所との優先順位により受講できなかった。来年度の受講を目指します。

(3)強度行動障害実践研修の受講

相談支援専門員1名が受講し、修了しました。強度行動障害の利用者に対する支援に活かすことができました。

#### 【受講日】

|                  |
|------------------|
| ・令和 4 年 2 月 25 日 |
| ・令和 4 年 2 月 28 日 |

#### (4)新型コロナウイルスに対応した支援

各種研修や西播磨自立支援協議会相談支援部の会議に Zoom を利用し、感染対策を行いました。また、各相談支援専門が消毒スプレーを持参し、訪問前後に使用し、利用者や家族にも安心しておられるように対応しました。相談支援専門員の家族に陽性者が出たことにより濃厚接触者となり、在宅ワークで対応することがありました。その間も相談支援専門員同士での連携を図り、利用者支援に不備が出ないように対応しました。

#### 3)一般相談の充実

##### (1)ピアカウンセリングの企画

| 実施日     | 場所        |
|---------|-----------|
| R3.4.23 | ちやのき café |
| R3.5.11 | ちやのき cafe |

同じ障害を持った利用者が互いの想いを語り合うことで、自分一人ではないという安心感と話し合える人と場所があることを理解してもらえました。予定していた時間も大幅に延長し、話し足りない様子でお互いに笑顔で帰られていたのが印象的でした。また、交流会のルールを作成し、利用者間でのトラブルを防止し、継続して交流会が実施できるようにしました。

##### (2)高齢化に対応し、介護分野との連携

65 歳を機に介護保険へ移行した利用者の引き継ぎをケアマネジャーと行いました。しかし、事前準備が不足しているところもあり、障害福祉と介護保険のサービスの違いにより、現場に混乱を招くことがありました。来年度は、相談支援支援専門員とケアマネジャーの会議を実施し、介護保険に移行する約 1 年前から太子町高年介護課と連携を図り、引き継ぎをスムーズに行い、利用者にも不利益が出ないように対応していきます。

#### 6)令和 3 年度 振り返り

地域生活支援拠点も活用や、地域活動支援センターの開所もあり、あすか会が地域での福祉拠点として存在感が増してきたと感じました。相談支援専門員が地域で活動中には、利用者家族や他事業者からの問い合わせも増え、今後のあすか会に対する期待の大きさを感じる 1 年でした。しかし、職員の退職等により相談支援専門員を受講できる資格を有する人材が減っており、将来的な不安は残る。さらに、多様化・複雑化する利用者のニーズに対して求められることは多くなっています。福祉専門職としての資質も問われる仕事なので、経験さえあれば誰でもよいというような状況でもなく、今のうちから将来を見越して人材育成に力を入れなければと感じています。地域

で困った人がいれば、あすか会に相談すれば何とかなると思ってもらえるように、地域での活動を続けたいと思います。

## 18・生活介護事業所あすか

### 1) 基本方針

「一人ひとりに寄り添った支援をすることで、将来に夢や希望が持てる支援を展開する」

### 2) 利用率

|     | 利用者数  | 定員数   | 利用率   | 一日平均  |
|-----|---|-------|-------|-------|
| 4月  | 517人  | 750人  | 68.9% | 23.5人 |
| 5月  | 546人  | 775人  | 70.4% | 23.7人 |
| 6月  | 504人  | 750人  | 67.2% | 22.9人 |
| 7月  | 540人  | 775人  | 69.6% | 23.4人 |
| 8月  | 529人  | 775人  | 68.2% | 23人   |
| 9月  | 520人  | 750人  | 69.3% | 23.6人 |
| 10月 | 550人  | 750人  | 73.3% | 25人   |
| 11月 | 508人  | 750人  | 67.7% | 23人   |
| 12月 | 541人  | 775人  | 69.8% | 23.5人 |
| 1月  | 557人  | 775人  | 71.8% | 24.2人 |
| 2月  | 503人  | 700人  | 71.8% | 25.1人 |
| 3月  | 589人  | 775人  | 76%   | 25.6人 |
| 計   | 6404人   | 9100人 | 70.3% | 22.9人 |
| 特記  | 【定員数】25名<br>【在籍数】4月～1月26名 1月～3月27名<br>【入院者】4月2名<br>5月1名<br>6月2名 |       |       |       |

|  |              |
|--|--------------|
|  | 7月1名<br>8月1名 |
|--|--------------|

### 3) 作業

利用者全員が活躍をし利用者や支援員ともに達成感を感じられることを目標に取り組んできました。また、利用者が視覚的にも構造的にも分かりやすく取り組める環境を目指してきましたが、まだまだ作業空間や作業道具など改善することや課題も多く見られたので、来年度はひとりの能力に合わせた作業環境や工程を工夫することで、日々努力しています。

#### 《内職収入》

|     | プラグトレイ作業  | ペットフード作業 | 神戸マッチ作業 |
|-----|---|----------|---------|
| 4月  | 11,940  | 10,323   |         |
| 5月  | 10,800  | 10,988   |         |
| 6月  | 12,900  | 18,538   |         |
| 7月  | 12,000  | 16,652   |         |
| 8月  | 8,400   | 1,752    |         |
| 9月  | 9,000   | 4,435    |         |
| 10月 | 12,600  | 21,144   |         |
| 11月 | 12,000  | 2,051    |         |
| 12月 | 10,800  | 2,400    |         |
| 1月  | 8,400   |          | 12,000  |
| 2月  | 10,200  |          | 6,000   |
| 3月  | 10,200  |          | 12,000  |
| 合計  | 129,240   | 88,283   | 30,000  |
| 特記  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・(有)プリンセスペットフーズのペットフード作業は作業工程が利用者には難しく1月よりお断りさせて頂きました。</li> <li>・1月より新作業として神戸マッチ株式会社より作業の依頼がありお受けして</li> </ul> |          |         |

|  |               |
|--|---------------|
|  | 作業を取り掛かっています。 |
|--|---------------|

#### 4) 余暇活動

日常的に楽しみを取り入れ「頑張り」と「楽しみ」が連動していくことで、登園する励みや楽しみに繋がるようにしています。しかし、新型コロナウイルス感染予防のため、思うように活動ができませんでした。したがって、来年度は新型コロナウイルス感染状況を鑑みながら少しずつ行動範囲や余暇内容を広げて利用者が楽しく余暇活動ができるようにしていきたいと考えています。

| 日 時                               | 内 容 | 場 所 | 人 数 |
|-----------------------------------|-----|-----|-----|
| 令和3年度は新型コロナウイルスの影響を考慮し自粛をした1年となる。 |     |     |     |

#### 5) 支援部会議

| 日 時   |             | 場 所   | 議 題   | 参加者                     |
|-------|-------------|-------|---|-------------------------|
| 4月7日  | 16:00~17:20 | 第3作業室 | 1. 新職員について<br>2. 理念の共有<br>3. 4月の予定<br>4. 5月契約利用者<br>5. 個別支援計画<br>6. ケース記録<br>7. 支援計画承認会議<br>8. 医務より<br>9. その他 | サビ管1名<br>支援員7名<br>看護師1名 |
| 5月17日 | 16:00~17:00 | 第3作業室 | 1. 今後の日程<br>2. 10周年の進捗状況<br>3. 支援計画承認会議<br>4. 6月契約利用者<br>5. 利用者について   | サビ管1名<br>支援員6名<br>看護師1名 |
| 6月14日 | 16:00~17:30 | 第3作業室 | 1. 10周年の状況<br>2. 送迎について<br>3. 支援計画承認会議<br>4. 7月契約利用者<br>5. その他  | サビ管1名<br>支援員6名<br>看護師1名 |
| 7月13日 | 16:00~17:00 | 第3作業室 | 1. 送迎について<br>2. 支援計画承認会議  | サビ管1名<br>支援員5名          |

|       |             |       |  |                            |
|-------|-------------|-------|--|----------------------------|
|       |             |       | <ul style="list-style-type: none"> <li>3. 8月契約利用者</li> <li>4. 利用者について</li> <li>5. 業務の効率化</li> <li>6. 虐待防止委員会</li> <li>7. 研修報告</li> </ul>   | 看護師 1名                     |
| 8月11日 | 16:00~18:00 | 第3作業室 | <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 9月行事について</li> <li>2. 大掃除について</li> <li>3. 支援計画承認会</li> <li>4. 9月契約の利用者</li> <li>5. 利用者について</li> <li>6. アール・ブリュット</li> <li>7. ケース記録について</li> <li>8. 研修報告</li> <li>9. 医務より</li> </ul> | サビ管 1名<br>支援員 7名<br>看護師 1名 |
| 9月13日 | 16:00~18:00 | 第3作業室 | <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 10月行事について</li> <li>2. 体験実習生さん</li> <li>3. 送迎について</li> <li>4. 支援計画承認会議</li> <li>5. 10月契約利用者</li> <li>6. アールブリュット</li> <li>10. その他</li> </ul>  | サビ管 1名<br>支援員 7名<br>看護師 1名 |
| 10月8日 | 16:00~17:00 | 第3作業室 | <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 支援計画承認会議</li> <li>2. 11月契約利用者</li> <li>3. 事故やトラブル</li> <li>4. 関係づくり</li> <li>5. 体験実習生</li> <li>6. 医務より</li> <li>7. その他</li> </ul>  | サビ管 1名<br>支援員 5名<br>看護師 1名 |
| 11月   | 中止          |       |  |                            |
| 12月3日 | 16:00~17:30 | 第3作業室 | <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 10 記念イベント</li> <li>3. 1月契約利用者</li> <li>4. 利用者について</li> <li>5. 12月行事について</li> <li>6. 総合公園でのクリスマスイベント</li> <li>9. 医務より</li> </ul>  | サビ管 1名<br>支援員 8名<br>看護師 1名 |

|       |             |       | 10. その他   |                         |
|-------|-------------|-------|---|-------------------------|
| 1月7日  | 16:00~18:00 | 第3作業室 | 1. 今後の日程<br>2. 2月契約利用<br>3. 利用者について<br>4. 1月行事について<br>5. 2月行事について<br>6. 新利用者について<br>7. 医務より | サビ管1名<br>支援員7名<br>看護師1名 |
| 2月22日 | 16:00~17:30 | 第3作業室 | 1. 今後の日程<br>2. 3月契約利用者<br>3. 利用者について<br>4. 3月行事について<br>5. 医務より                              | サビ管1名<br>支援員7名<br>看護師1名 |
| 3月22日 | 16:00~17:00 | 第3作業室 | 1. 今後の日程<br>2. 4月契約利用者<br>3. 利用者について<br>4. 地域清掃<br>5. 構造化に向けて<br>6. 医務より                    | サビ管1名<br>支援員6名<br>看護師1名 |

#### 6) 行 事

生活事業所あすかでは毎月行事を行うことが利用者や保護者の楽しみや喜びに繋がっていましたが、当年度は新型コロナウイルスの影響で自粛せざるを得ない状況が増え、寂しい思いをさせてしまった1年となりました。

そのため来年度は新型コロナウイルス感染状況を鑑みながら対策と内容を検討し毎月行事の開催を目標に利用者や保護者に楽しみと喜びを届けられるようにしていきたいと考えています。

| 日 時 | 内 容 | 場 所  | 参加人数                            | 費 用    |
|-----|-----|------|---------------------------------|--------|
| 4月  | 5日  | ランチ会 | 生活介護事業所あすか<br>利用者 25名<br>職 員 8名 | 21,450 |
|     | 7日  | 観桜会  | 生活介護事業所あすか<br>利用者 24名<br>職 員 8名 | 41,166 |
| 5月  | 自 粛 |      |                                 |        |
| 6月  | 自 粛 |      |                                 |        |
| 7月  | 自 粛 |      |                                 |        |



|     |     |        |            |                   |        |
|-----|-----|--------|------------|-------------------|--------|
| 8月  |     | 自 粛    |            |                   |        |
| 9月  |     | 自 粛    |            |                   |        |
| 10月 |     | 自 粛    |            |                   |        |
| 11月 |     | 自 粛    |            |                   |        |
| 12月 | 24日 | クリスマス会 | 生活介護事業所あすか | 利用者 24名<br>職 員 9名 | 31,400 |
| 1月  | 12日 | 新年会    | 生活介護事業所あすか | 利用者 26名<br>職 員 8名 | 13,400 |
| 2月  |     | 自 粛    |            |                   |        |
| 3月  |     | 自 粛    |            |                   |        |

#### 7) 研 修

| 日 時 | 内 容                                  | 場 所          | 参加者   |
|-----|--------------------------------------|--------------|-------|
| 5月  | ・あすか会の組織について<br>今までの歩み<br>・これからのあすか会 | 障害者支援施設あすかの家 | 職員 3名 |
|     | あすか会の理念と歴史                           | 障害者支援施設あすかの家 | 職員 2名 |
| 6月  | 対人支援について                             | 障害者支援施設あすかの家 | 職員 3名 |
|     | 社会人1年目のスキル向上                         | 障害者支援施設あすかの家 | 職員 2名 |
|     | あすか会働く道場                             | 障害者支援施設あすかの家 | 職員 3名 |
| 7月  | 知的障害の理解                              | 障害者支援施設あすかの家 | 職員 3名 |
|     | 幸せとは                                 | 障害者支援施設あすかの家 | 職員 3名 |

|     |                  |                     |        |
|-----|------------------|---------------------|--------|
| 8月  | 支援者のモラルについて      | 障害者支援施設あすかの家        | 職員 2 名 |
|     | 利用者を知るほんきのき      | 障害者支援施設あすかの家        | 職員 2 名 |
| 9月  | 価値観について          | 障害者支援施設あすかの家        | 職員 3 名 |
|     | 思い込みについて         | 障害者支援施設あすかの家        | 職員 2 名 |
| 10月 | コミュニケーションとは      | 障害者支援施設あすかの家        | 職員 2 名 |
|     | コミュニケーションとは      | 障害者支援施設あすかの家        | 職員 2 名 |
| 11月 | 苦情解決の仕組みと最近の動向   | 障害者支援施設あすかの家 (Zoom) | 職員 1 名 |
|     | 持ち味<br>良い習慣・悪い習慣 | 障害者支援施設あすかの家        | 職員 2 名 |
| 12月 | 持ち味<br>良い習慣・悪い習慣 | 障害者支援施設あすかの家        | 職員 2 名 |

#### 8) 事故報告

当年度は車両事故や利用者の怪我などが多く発生した 1 年でした。中には大きなトラブルにも繋がる案件もありましたので、来年度は各種研修や会議、職員間でのコミュニケーションを通じ、イメージの共有と擦り合わせをすることで利用者・保護者が日々、安全・安心のもとで過ごせるようにしていきたいと考えています。

| 日 時 |     | 対象者 (物) | 事故種別   |
|-----|-----|---------|--------|
| 4月  | 20日 | 男 性     | 内服薬の紛失 |
|     | 23日 | 公用車     | 車両事故   |
| 5月  | 11日 | 女 性     | 他 害    |

|     |   |      |      |
|-----|---|------|------|
|     | 18日   | 女性   | 他害   |
|     | 25日   | 女性   | 接触事故 |
| 6月  | 15日   | 女性   | 転倒   |
| 8月  | 19日   | 男性   | 他害   |
|     | 30日   | 男性   | 転倒   |
| 9月  | 7日  | 女性   | 他害   |
|     | 14日   | 女性   | 他害   |
|     | 18日   | 男性   | 頭部裂傷 |
|     | 27日   | 女性   | 転倒   |
|     | 28日   | パソコン | 物品破損 |
|     | 29日   | 公用車  | 車両事故 |
| 10月 | 18日   | 公用車  | 接触事故 |
| 2月  | 4日  | 女性   | 自傷   |
| 3月  | 19日   | 公用車  | 車両事故 |
| 特記  | 他害…5件 車両事故…5件 自傷…2件<br>転倒…3件 物品破損…1件 薬紛失…1件 |      | 計12件 |

#### 9) 通院

利用者の中には「しんどい」「痛い」「助けて」などと支援者に直接的なSOSを出すことが苦手な方が多いです。利用者の微量な変化を見逃さない支援者の目を持ちながら利用者支援に努めるとともに連絡、報告、処置、通院など迅速な対応が出来るようにしていきたいと考えています。

| 日時 | 対象者 | 内容 | 病院名  |
|----|-----|----|------|
| 4月 | 1日  | 女性 | 定期受診 |
|    | 6日  | 女性 | 定期受診 |

|     |     |      |      |         |
|-----|-----|------|------|---------|
|     | 15日 | 男性   | 整形外科 | 太子病院    |
| 5月  | 6日  | 男性2名 | 定期受診 | 揖保川病院   |
|     | 15日 | 女性   | 整形外科 | 揖保川病院   |
|     | 27日 | 女性   | 皮膚科  | はましげ皮膚科 |
| 7月  | 21日 | 女性   | 皮膚科  | はましげ皮膚科 |
| 9月  | 7日  | 女性   | 整形外科 | 太子病院    |
| 9月  | 27日 | 女性   | 定期受診 | 富岡歯科    |
| 10月 | 5日  | 男性   | 定期受診 | 揖保川病院   |
|     | 7日  | 女性   | 定期受診 | 揖保川病院   |
|     | 21日 | 男性2名 | 定期受診 | 揖保川病院   |
|     | 28日 | 男性   | 定期受診 | 揖保川病院   |

## 19・ちやのきのいえ

### 1) 利用状況

|     | 利用者数(人) | 定員数(人) | 利用率   | 一日平均(人) |
|-----|---------|--------|-------|---------|
| 4月  | 240     | 240    | 100%  | 8.0     |
| 5月  | 236     | 248    | 95.2% | 7.6     |
| 6月  | 236     | 240    | 98.3% | 7.8     |
| 7月  | 247     | 248    | 99.6% | 7.9     |
| 8月  | 238     | 248    | 96.0% | 7.6     |
| 9月  | 238     | 240    | 99.2% | 7.9     |
| 10月 | 248     | 248    | 100%  | 8.0     |
| 11月 | 241     | 300    | 80.3% | 8.0     |
| 12月 | 233     | 310    | 75.2% | 7.5     |

|    |       |       |       |       |
|----|-------|-------|-------|-------|
| 1月 | 235   | 310   | 75.8% | 7.5   |
| 2月 | 184   | 280   | 65.7% | 6.5   |
| 3月 | 242   | 310   | 78.1% | 7.8   |
| 計  | 2,818 | 3,222 | 87.5% | 26.24 |

※11月より、定員8名から、10名に変更

## 2)重点項目

### (1)食事

日々の活動やカロリー不足、病気を予防しながら健康を維持できる食事を心掛けました。また、家庭的な料理や味付けで往時を懐かしむ時間を持つことができました。

### (2)体力づくり

片道約500mのちやのきのいえと入所・あすかの家の往復を、徒歩で通うことにより、適度な運動となりました。

### (3)安全面

転倒により、打撲と骨折の事故が起きました。

また、階段を踏み外して尻もちをついたり、薬の飲み忘れを発見したり、ヒヤリとすることもあり、その都度、対策を練っていきました。

### (4)対人関係

食事の準備、後片付け、洗濯物を干したり、取り入れたり、得意な面を活かし協力しました。

一人ひとり部屋ですごす時間を大切にしながらも食事の時間は、日中活動の話や昔懐かしの歌番組の話題で盛り上がりました。

### (5)自治会の設立

誕生日会を開いたり、鍋を囲んだり、8名が一堂に会することを控えた1年となりました。

### (6)「障害者支援施設あすかの家」との連携

諸問題が起きた時には、支援部会議をしました。また、「あすかのいえ」職員と連携を取り合い、時間と共に解決に繋げていきました。

### (7)意思決定

これからも、一人ひとりの意思を尊重し、真摯な姿勢で寄り添うことを大切にしていきたいです。

### 3) 支援部会議

| 日 時       | 課 題  | 参 加 者                |
|-----------|--|----------------------|
| 4 月 19 日  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者について</li> <li>・衣替えについて</li> <li>・医務より</li> </ul>                            | サビ管<br>支援員 4 名       |
| 5 月 6 日   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者について</li> <li>・水分補給</li> <li>・退勤の注意</li> <li>・医務より</li> </ul>               | 支援員 4 名              |
| 6 月 7 日   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者について</li> <li>・夕食、朝食メニューについて</li> <li>・新型コロナウィルスワクチン接種について</li> </ul>       | サビ管<br>支援員 4 名       |
| 7 月 26 日  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者について</li> <li>・お盆の帰省について</li> <li>・医務より</li> </ul>                          | サビ管<br>支援員 5 名       |
| 8 月 18 日  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者について</li> <li>・入浴後の服装について</li> <li>・入所(あすかの家)正門工事について</li> </ul>            | 係長<br>サビ管<br>支援員 4 名 |
| 9 月 21 日  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者について</li> <li>・高齢者向けの食事について</li> <li>・足元灯設置について</li> </ul>                  | 係長<br>サビ管<br>支援員 4 名 |
| 9 月 25 日  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・石田達哉さん 緊急利用</li> </ul>   | 係長<br>サビ管<br>支援員 4 名 |
| 10 月 18 日 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者について</li> <li>・連絡ノートについて</li> <li>・ストック調味料について</li> </ul>                   | 係長<br>サビ管<br>支援員 4 名 |
| 11 月 22 日 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者について</li> <li>・日常生活での気付き</li> </ul>   | サビ管<br>支援員 3 名       |
| 12 月 24 日 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者について</li> <li>・洗濯について</li> <li>・就Bあすかでの野菜購入について</li> <li>・帰省について</li> </ul> | 係長<br>サビ管<br>支援員 4 名 |
| 1 月 19 日  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者について</li> <li>・冬季、洗濯物干しについて</li> <li>・入浴について</li> </ul>                     | 係長<br>サビ管<br>支援員 5 名 |

|       |   |                    |
|-------|---|--------------------|
|       | ・支援員の個人ワーク<br>・帰省者服装について                    |                    |
| 2月19日 | ・新型コロナ感染状況説明<br>・新型コロナ感染期間中の主な日課<br>・利用者の様子 | 係長<br>サビ管<br>支援員6名 |
| 3月28日 | ・利用者について<br>・支援員、人事異動に伴い引継ぎ                 | サビ管<br>支援員4名       |

#### 4) 事故報告

| 日時    | 場所  | 対象者   | 事故の種類   |
|-------|-----|-------|---------|
| 7月13日 | 居室  | 女性利用者 | 転倒による打撲 |
| 7月19日 | 脱衣場 | 女性利用者 | 転倒による骨折 |

#### 5) 新型コロナ感染報告

##### (1) 新型コロナワクチン接種

###### ① 日時

5月31日

2月5日

###### ② 接種者

男性2名 女性5名

###### ③ 未接種者

男性1名

##### (2) 新型コロナ感染 経緯

| 日時    | 対象者     | 対応                    |
|-------|---------|-----------------------|
| 2月7日  | 女性利用者1名 | 発熱 38.9℃              |
| 2月8日  |         | PCR検査<br>あすかの家多目室にて隔離 |
| 2月9日  |         | 陽性反応                  |
| 2月10日 | 利用者全員   | PCR検査                 |
| 2月11日 | 男性利用者1名 | 陽性反応                  |
| 2月23日 |         | 隔離解禁                  |
| 2月24日 | 女性利用者   | あすかの家より帰園             |

### (3) 取り組み

| 日時             | 取り組み   |
|----------------|--|
| 2月9日<br>～2月23日 | <ul style="list-style-type: none"><li>・食器を全て使い捨て容器にする</li><li>・終日居室対応</li><li>・毎食居室</li><li>・1時間毎換気</li><li>・入浴交代のたびに10分換気</li><li>・毎日マスク交換</li><li>・体温チェック<br/>起床後、9時、11時、13時、16時、就寝前</li><li>・パルスオキシメーターで測定</li><li>・N95マスク・帽子・ガウン・手袋を装備</li><li>・隣居室の利用者を1階から2階へ移動する</li><li>・男性キッチン職員手洗い専用</li><li>・女性キッチンを調理・配膳室にする</li><li>・ゴミ箱は玄関外に設置<br/>素手で触れずに、火箸を使用</li></ul> |
| 2月19日          | 支援部会議(今後の対応)   |
| 2月24日          | 通常勤務   |

最初に陽性の検査結果が判明した2月9日以降2月23日までは、新型コロナウイルス予防対策を実施し、感染者の合計は2名でした。

#### 6) 振り返り

利用者の高齢化や病気に伴い、通常の支援に加えて介護や療養、医療を要するようになってきました。住み慣れたちやのきのいえでいつまでも、日常生活を送ることを目指し、利用者の人生や命の尊さについて考え、チームで支えていくような組織に努めていきたいです。また、利用者一人ひとりに共感し、寄り添う支援を目指していきたいです。

## 20・就労継続支援B型事業所あすか

### 1) 利用状況

あすか会だけの問題ではないのですが、利用者が集まりません。相談支援事業所と連携するなど利用者の獲得に力を入れることはもちろんですが、同時に魅力ある仕事の開拓をして他事業所と比べても魅力のある仕事やイベント活動の情報を発信していかなければなりません。



|     | 利用者数(人) | 定員(人) | 利用率   | 日平均(人) |
|-----|---------|-------|-------|--------|
| 4月  | 180     | 330   | 54.5% | 8.18   |
| 5月  | 195     | 345   | 56.5% | 8.48   |
| 6月  | 157     | 330   | 47.6% | 7.14   |
| 7月  | 161     | 345   | 46.7% | 7.00   |
| 8月  | 135     | 345   | 39.1% | 5.87   |
| 9月  | 117     | 330   | 35.5% | 5.32   |
| 10月 | 125     | 345   | 36.2% | 5.43   |
| 11月 | 115     | 330   | 34.8% | 5.23   |
| 12月 | 130     | 345   | 37.7% | 5.65   |
| 1月  | 118     | 345   | 34.2% | 5.13   |
| 2月  | 87      | 300   | 29.0% | 4.35   |
| 3月  | 102     | 345   | 29.6% | 4.43   |
| 合計  | 1622    | 4035  | 40.2% |        |

## 2) 作業活動

### (1) ちやのき Café(カフェ・弁当・菓子・地域イベント) 収支

|     | 売上(円)     | 材料費(円)    | 収益(円)     |
|-----|-----------|-----------|-----------|
| 4月  | 449,501   | 216,976   | 232,525   |
| 5月  | 381,350   | 185,853   | 195,497   |
| 6月  | 471,400   | 272,838   | 198,562   |
| 7月  | 346,400   | 150,808   | 195,592   |
| 8月  | 362,060   | 193,142   | 168,918   |
| 9月  | 371,110   | 152,035   | 219,075   |
| 10月 | 479,130   | 172,985   | 306,145   |
| 11月 | 481,830   | 245,632   | 236,198   |
| 12月 | 722,130   | 214,121   | 508,009   |
| 1月  | 373,480   | 183,223   | 190,257   |
| 2月  | 292,600   | 125,852   | 166,748   |
| 3月  | 435,760   | 228,688   | 207,072   |
| 計   | 5,166,751 | 2,342,153 | 2,824,598 |

### (2) その他作業売上

|    | ますき(円) | 除草作業(円)            |
|----|--------|--------------------|
| 4月 | 9,310  | 耕作放棄地(年間契約) 60,000 |

|     |        |                                 |
|-----|--------|---------------------------------|
| 5月  | 6,460  |                                 |
| 6月  | 1,900  |                                 |
| 7月  | 10,020 | 粒子線医療センター 180,000               |
| 8月  | 5,600  | 粒子線医療センター 180,000<br>個人宅 25,000 |
| 9月  | 7,310  |                                 |
| 10月 | 7,050  | 耕作放棄地 30,000                    |
| 11月 | 6,550  | 耕作放棄地 20,000<br>個人宅 10,000      |
| 12月 | 10,050 | 耕作放棄地 30,000                    |
| 1月  | 8,830  |                                 |
| 2月  | 6,700  | 個人宅 10,000                      |
| 3月  | 6,840  | 耕作放棄地 7,000                     |
| 計   | 88,620 | 552,000                         |

### 3) 地域イベント

#### (1) 自閉症啓発デー

|     |                 |
|-----|-----------------|
| 実施日 | 令和3年4月2日(金)     |
| 時間  | 9:30~12:00      |
| 場所  | 太子町役場 街道交流広場    |
| 参加者 | 利用者3名 職員1名      |
| 販売  | パウンドケーキ・クッキー・弁当 |
| 売上  | 19,000円         |

#### (2) 日赤活動資金募集説明会配布ケーキ

|     |              |
|-----|--------------|
| 実施日 | 令和3年4月22日(金) |
| 場所  | あすかホール 中ホール  |
| 販売  | パウンドケーキ 70本  |
| 売上  | 31,500円      |

#### (3) 太子町戦没者追悼式用

|     |               |
|-----|---------------|
| 実施日 | 令和3年11月22日(月) |
| 場所  | あすかホール 中ホール   |
| 販売  | パウンドケーキ 60本   |
| 売上  | 54,000円       |

(4)障害者週間

|     |                    |
|-----|--------------------|
| 実施日 | 令和3年 12 月3日(金)     |
| 時間  | 9:30~12:00         |
| 場所  | 太子町役場エントランス        |
| 参加者 | 利用者 3 名 職員 1 名     |
| 販売  | パウンドケーキ・クッキー・弁当・野菜 |
| 売上  | 14,600 円           |

(5)おたいしマルシェ

|     |                                 |
|-----|---------------------------------|
| 実施日 | 令和 3 年 12 月 12 日(日)             |
| 時間  | 10:00~15:00                     |
| 場所  | 太子町総合運動公園                       |
| 参加者 | 職員 2 名                          |
| 販売  | チキンの燻製クロワッサンサンド<br>パウンドケーキ・肉の燻製 |
| 売上  | 81,600 円                        |

(6)ゆめの花プロジェクト Xmas 編

|     |                        |
|-----|------------------------|
| 実施日 | 令和 3 年 12 月 25 日(土)    |
| 時間  | 11:00~15:00            |
| 場所  | 太子町総合運動公園              |
| 参加者 | 利用者 2 職員 3 名           |
| 販売  | 豚汁・洋風炊込みご飯             |
| 売上  | 67,580 円(材料費 22,245 円) |

(7)障害者週間

|     |                |
|-----|----------------|
| 実施日 | 令和4年3月 19 日(土) |
| 時間  | 9:30~12:00     |
| 場所  | 子育て支援センター      |
| 参加者 | 利用者 1 名 職員 1 名 |
| 販売  | パウンドケーキ・クッキー   |
| 売上  | 11,650 円       |

4)ちやのき Café イベント

(1)ぜんじろうライブ

|     |                              |
|-----|------------------------------|
| 実施日 | 令和3年12月7日(火)                 |
| 時間  | 18:30~20:00                  |
| 場所  | ちやのき Café                    |
| 参加者 | 利用者1名 職員2                    |
| 販売  | 入場料 1,500円×50名<br>(ワンドリンク付き) |
| 売上  | 入場料 25,000円(ぜんじろうさん 50,000円) |

## (2)カミガタリライブ

|     |                           |
|-----|---------------------------|
| 実施日 | 令和3年12月26日(日)             |
| 時間  | 18:30~20:00               |
| 場所  | ちやのき Café                 |
| 参加者 | 利用者1名 職員2                 |
| 販売  | ライブチケット<br>燻製クロワッサンサンド・ピザ |
| 売上  | 36,680円(材料費 6,748円)       |

## 5)研修

### (1)外部研修

| 日時  |     | 内容  | 場所           | 参加者  |
|-----|-----|---|--------------|------|
| 5月  | 13日 | 青年協総会   | 事業所内(ZOOM)   | 男性1名 |
| 7月  | 6日  | 農福連携ネットワーク会議 in<br>西播磨<br>兵庫県立大学大学院<br>豊田正博 氏           | 西播磨総合庁舎1階会議室 | 男性2名 |
| 8月  | 20日 | 全国グループホーム等研修会   | 事業所内(ZOOM)   | 男性1名 |
|     | 23日 | 「心理的安定性を高めた職場がなぜ<br>業績があがるのか」<br>星野周 氏<br>全国社会福祉法人経営青年会 | 事業所内(ZOOM)   | 男性1名 |
| 9月  | 17日 | 「新たな福祉の哲学とは何か」<br>京都大学こころの未来研究センター<br>広井良典 氏            | 事業所内(ZOOM)   | 男性1名 |
| 10月 | 13日 | 「障害者の福祉的就労と日中活動<br>の支援の在り方について」                         | 事業所内(ZOOM)   | 男性1名 |

|     |                 |  |            |           |
|-----|-----------------|--|------------|-----------|
|     |                 | 国立重度知的障害者総合施設<br>のぞみの園                         |            |           |
|     | 14日             | 「強度行動障害スーパーバイザー<br>養成講座(基礎講座)」<br>兵庫県知的障害者施設協会 | 事業所内(ZOOM) | 男性1名      |
|     | 25日<br>～<br>26日 | 「社会福祉法人 人事・労務管理<br>講座」<br>全国社会福祉協議会            | 事業所内(ZOOM) | 男性1名      |
| 12月 | 15日             | 安全運転管理者等講習                                     | 赤とんぼ文化ホール  | 男性1名      |
| 1月  | 21日             | 農福連携ブランドセミナー                                   | 事業所内(ZOOM) | 男性1名      |
|     | 25日             | 障害者しごと発表事業発表会                                  | 事業所内(ZOOM) | 利用者<br>2名 |
| 2月  | 1日              | 第15回兵庫県障害者のじぎく<br>スポーツ大会説明会                    | 兵庫県福祉センター  | 男性1名      |
| 3月  | 3日              | 全国社会福祉法人経営青年会<br>活気ある職場づくり×メンタルヘル<br>ス         | 事業所内(ZOOM) | 男性1名      |
|     | 8日              | 地域公益活動推進セミナー                                   | 事業所内(ZOOM) | 男性1名      |
|     | 10日             | 学生・求職者に魅力を伝える採用活<br>動～コロナ禍におけるインターネット<br>の有効活用 | 事業所内(ZOOM) | 男性1名      |

## (2)内部研修

### ①新人対象研修

| 日時 | 講師      | テーマ          | 参加者       |
|----|---------|--------------|-----------|
| 5月 | 岡本統括施設長 | あすか会の歴史と経営理念 | 事務員<br>1名 |
| 6月 | 西原主任    | 社会人に求められるもの  | 事務員<br>1名 |

### ②2・3年職員対象研修

| 日時 | 講師      | テーマ         | 参加者       |
|----|---------|-------------|-----------|
| 5月 | 岡本統括施設長 | あすか会の歴史     | 支援員<br>3名 |
| 6月 | 岡本統括施設長 | 対人支援について考える | 支援員<br>3名 |

|    |         |              |           |
|----|---------|--------------|-----------|
| 7月 | 岡本統括施設長 | 知的障害者の理解と接し方 | 支援員<br>2名 |
|----|---------|--------------|-----------|

#### 6) 振り返り

令和3年度は利用者の仕事を作ることで工賃の向上させることが目標でした。カフェでは弁当の販売を中心としてある程度は売上しましたが、度重なる蔓延防止等重点措置の発令など新型コロナウイルスの影響もあり、ちやのき Cafe の機能を十分利用した営業、イベントというものができませんでした。令和4年度はウィズコロナで Café の再開を目指し、イベントや商品開発をしてメニューを増やし、多くの人に喜んでもらえることを考えていきます。

草食太子では目標としていた野草文化を盛り上げる取り組みができませんでしたが、太子町の紹介もあり、耕作放棄地の除草作業の契約数は増え年間通して作業がありました。

耕作放棄地の管理など農福連携を進めるあすか会に県や太子町の協力で、今年1月から万ファームと一緒に農作業を行っています。当初はネギの袋詰め作業のみを手伝う予定でしたが、収穫・播種作業も行っており、これまでの取り組みを県の農林課や福祉事務所の担当職員が関心され、万ファームからも頼りにしているという声を頂いています。令和4年度も万ファームと一緒に作業をしながら同時に商品開発をし、利用者の工賃向上につなげていけるようにします。